

平成23年11月25日

『FFG調査月報12月号』発行について

経済調査誌『FFG調査月報12月号』を発行しましたのでお知らせいたします。
今月のメインレポートは、産業調査「購買力平価とビッグマック指数」です。

なお、FFG調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口
に配置しております。

【メインレポート】

産業調査

購買力平価とビッグマック指数

～ 身近な商品から為替相場を考える ～

米国や欧州諸国での景気に対する先行き不透明感等を背景として、円相場は高止まりの状況が続いています。円高は、輸出企業の競争力を低下させるデメリットがある一方、外貨でモノやサービス等を購入する場合は安価で購入出来るメリットもあります。今回は、為替相場の動向を説明する考え方の一つである「購買力平価」を紹介するとともに、私たちの生活に身近な「モノ」の価格が実際に経済指標に用いられている事例について紹介します。

トップに聞く

FFG 3行の頭取が、各行のお取引先を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月は、お取引先の3社を訪問し、代表者の皆様からお話を頂きました。

浦上 紀之 氏（日之出水道機器株式会社 取締役社長）

当社は、公共事業を中心に使用されるマンホール蓋等の鋳鉄製品を開発・製造されている企業です。厳しい品質基準をクリアする為の様々な研究開発や技術革新等に取り組み、社会インフラの充実に努力を続けておられます。来る創業100周年に向け、時代を先取りした新しい価値の提案に注力しながら、新たな事業分野への展開も目指しておられます。

清水 悦子 氏（清水電気工業株式会社 代表取締役社長）

当社は、電気工事、管工事及び太陽光発電関連工事を手掛けられている企業です。特に太陽光発電については、建設関連企業の中でも早期に参入され、システムの設計から設置までの工程・サービスを一貫して提供出来る体制を整備されています。現在、事業所向けソーラーパネルの設置については熊本県内でもトップクラスの実績を誇っておられます。

能美 賢二 氏（株式会社プラスワンテクノ 代表取締役）

当社は、食品関連の自動計量装置や、船舶やプラント建造の際に欠かせない管製造を支援する短管計測・再現装置の開発・製造を手掛けられている企業です。当社の製品は、製造現場の生産効率改善に寄与するものとして高い評価を得ておられます。今年、韓国にも支社を開設される等、日本はもとよりアジア市場での営業力強化にも注力されています。

PPPの潮流を福岡から③

地域密着型の新しい公共事業手法の確立を目指している福岡市は、今年度の事業として『福岡PPP(※)プラットフォーム』を設立し、福岡市型の事業手法の確立に向けた取り組みをされています。今回は9月29日に開催された「福岡PPPプラットフォーム 第3回セミナー」の概要ならびに6月に改正されたPFI法のポイントについてご紹介します。

※ PPP：パブリック・プライベート・パートナーシップ。官民協業。

熊本県との初の共同イベント「くまもとフェア in 福岡」「くまもとフードチャレンジ商談会 in 福岡」を開催しました

FFGでは、11月9～10日に福岡銀行本店にて、熊本県の特産品販売や郷土芸能披露等を行う物産振興イベント「くまもとフェア in 福岡」ならびに食の商談会「くまもとフードチャレンジ商談会 in 福岡」(※商談会は9日のみ)を熊本県と初の共同イベントとして開催致しました。今回は、これらのイベントの様様をご紹介します。

《 本件に関するご照会先 》
株式会社 FFGビジネスコンサルティング
企画調査部 大野・横尾
TEL 092 - 723 - 2576